

ツキノワグマの疥癬症について

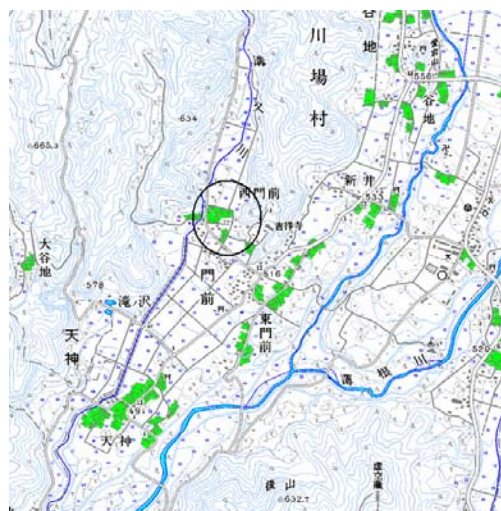
自然環境課 坂庭, 中山
自然史博物館 姉崎

1 はじめに

疥癬症はヒゼンダニ (*Sarcoptes scabiei*) が寄生し発症する病気で、広く哺乳類の皮膚に寄生し炎症病変を発生する人畜共通感染症である。イノシシ、タヌキなど野生動物における疥癬症については目撃情報をはじめ多くの報告がある(坂庭ほか, 2009)。県内においてもツキノワグマへの1事例の報告がある(柴田, 2004)。

また、海外においてもツキノワグマの近縁種のアメリカクロマについてもいくつかの報告が行われているもののその数は少ない(Schmittほか, 1987)。

今回、県内において疥癬症の感染個体の発見があったことから、その詳細について報告する。



(図1) 発見場所

2 捕獲状況

捕獲日：2010年2月15日

捕獲場所：群馬県利根郡川場村内(図1)

捕獲者等からの聞き取り：村内養魚場において、クマの足跡の目撃があり、捕獲の要望が寄せられた。猟期中でもあり捕獲のため警戒していたところ、クマの姿が確認されたことから銃器による捕殺が行われた。

周辺状況：捕獲された地域の周辺は農地に人家が混じる典型的な農村で、村内には複数のリンゴ農家が点在する場所である。しかし、ツキノワグマによるリンゴ被害の発生は少ない地域である。



(図2) 捕獲個体

3 所見

解剖および病理検査については県家畜衛生研究所にて実施し、齢査定については自然史博物館にて行った。

(1) 剖検所見

頭胴長：111cm, 体重：43kg, オス, 4歳(セメント質年輪法による)



(図3) 胃内容物

外貌：極度な消瘦があり，皮下脂肪は確認できなかった．全身的（約70％）に脱毛と肥厚した皮膚が確認された．体毛は，夏毛のような長毛が粗に生えているものの，繊維の短い密生した冬毛は認められなかった．また，皮膚表面には重層した痂皮が肩胛部，耳介部等に塊状に点在していた．

消化管内容物：胃～肛門までリンゴの消化物により満たされていた．それ以外の消化物は確認されなかった（図3）．

全身のリンパ節に腫脹等の病的変化は認められなかった．

（2）病理検査

肥厚した皮膚表面を10% KOH 溶液により浸漬し，皮膚表面を強く搔爬し望見を行ったところ，2種の寄生虫が確認された．

1種は本皮膚病変の主因となるヒゼンダニ（*Sarcoptes scabiei*）が複数の検体から確認された．また，アカラス（*Demodex sp.*）が1検体から確認された（図4）．



（図4） 虫体写真（県家畜衛生研究所）

4 考察

捕獲されたツキノワグマは，極度に消瘦し皮下脂肪が確認できない程度に衰弱していた．剖検所見からは，内臓諸器官等に消瘦の要因となる疾病は確認されなかったことから，消瘦の原因は重度の疥癬症に起因していると推測された．捕獲された時期は冬季（2月15日）であり，通常であれば当該地域のツキノワグマは冬眠期間中であるが，全身的な疥癬症により正常な冬毛への更新が阻害され，冬眠への導入が障害されたことに加え，餌不足と寒冷による基礎代謝量の増加などに起因し，消瘦に至ったとも推測された．

また，当該地域では，イノシシ，カモシカなどの疥癬症が増加しているとの聞き取り情報もあることから，獣種間を越えた感染の成立も否定できないため，野生動物の感染症についても継続的な情報収集と記録を行う必要がある．特に，ツキノワグマなど著しく個体数が減少する可能性のある種においては，注意深くその動向を監視する必要性が示唆された．

坂庭浩之，姉崎智子，田中義朗，黒川奈都子，金井英男(2009)ロードキルによるタヌキの解剖所見．群馬県立自然史博物館(13):135-137,2009

柴田明子(2004)我が国における疥癬の研究(博士論文)．日本獣医畜産大学,143pp

Anezaki, T., Sakaniwa, H., Nakayama, H., Abe, Y., Takizawa, K., Higuchi, A. (2011) Mixed infestation of Sarcoptic mange and *Demodex sp.* on an Asian black bear (*Ursus thibetanus*) in Gunma Prefecture. Bull. Gunma Mus. Natu. Hist.)15):171-173.

Schmitt, S.M., T.M. Cooley, P.D. Friedrich, T.W.S. Van Veen. (1987): Clinical Mange of the Black Bear (*Ursus americanus*) Caused by *Sarcoptes scabiei* (Acarina, Sarcoptidae), Journal of Wildlife Diseases, 23(1):162-165